

核となる体験活動の実践【第2学年の実践】

1 テーマ

「レッツゴー!! 町たんけん ～はたらくっていいな～」

2 目標

- 自分たちが住む町を探検し、町の自然、人々、社会、公共物などに関心をもつとともに、自分たちの生活は、地域で生活したり、働いている人々や様々な場所とかかわりあっていたりすることが分かり、それらに親しみを持ち、人々と適切に接することや安全に生活すること、働くことの大切さを感じたりすることができるようにする。

3 第2学年で目指す基礎的・汎用的能力を身に付けた児童の姿

人間関係形成・社会的能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
自分の考えをみんなの前で話すことができる。	してよいことと悪いことの区別をすることができる。	きめられた時間やきまりを守ることができる。	係や当番活動、自分の役割の大切さが分かり、進んで取り組むことができる。

4 活動の実践

	学習内容及び活動
課題に出会う	1 オリエンテーション② ○ 町にはどんなものがあるのだろう。 ◎ 児童の反応 ・お店がいっぱいある。 ・お仕事をしている人もいたよ。 ・どんなものがあるか知りたいな。 2 町を探検してみよう④ ◇校外学習 ・大王谷幼稚園・大王谷スカイホーム ・大王谷クリニック・長友歯科 ・マルイチストア・ユニクロ ・郵便局・大王谷保育園 <探検の視点> ・どんなお店があるのか。 ・どんな仕事をしているのか。 ・お店にはどんなものがあるか。 ◎ 児童の反応 ・いろいろなお店があったね。 ・お店には、いろいろなものがあったよ。 ・ほかにはどんなお店があるのだろう？ ・お店の人はどんなお仕事をしているのだろう？ ・お店に行って調べてみたいな。 3 学習課題を決めよう① お店のひみつを見つけよう。

○ 児童の身近な場所で、これまでに行ったことのある場所や見たことのあるもの、知っている場所などを出し合わせ、興味関心を高めるとともに活動への方向付けを行った。

○ 事前に町探検で見つけてくる視点を与えることで、児童が町にある店や働く人の様子に気づくことができるようにしたいと考えた。



4 お店のひみつを調べる。④

◇お店見学

- 1組…アフランシール・亀崎交番
- 2組…マルイチストア・新名クリーニング
- 3組…トヨタカローラ・マクドナルド
- 4組…マルイチストア・大王谷スカイホーム

<見学の視点>

- ・お店の設備
- ・仕事の内容
- ・工夫や願い

◎ 児童の反応

- ・お店には、初めて見た物がたくさんあったよ。
- ・いろいろなお仕事があるんだね。
- ・お店の人はお客さんのことを考えて、お仕事をしているんだね。
- ・分かったことをみんなに知らせたいな。

○ 各クラス、2か所ずつ見学することにした。事前に、見学の視点として、お店の設備、どのような仕事があるのか、お店の工夫やお店の人の願いについて調べておくことを知らせることで、どの児童も目的をもって見学できるようにした。



5 お店のひみつを紹介し合う。⑧

◇参観日でのプレゼンテーションによる報告会

<内容>

- ・発表原稿づくり
- ・発表練習
- ・グループ発表
- ・お店へのお礼の手紙を書く

◎ 児童の反応

- ・うまく伝えることができたよ。
- ・お店によって、お仕事がちがうんだね。
- ・今度、そのお店に行ってみたいな。
- ・どのお店の人もお客さんのことを考えて、お仕事をしているんだね。

○ 参観日に保護者の前でプレゼンテーション形式の報告会を学年合同で行った。報告会に向けての原稿や資料づくり、リハーサルなど、報告会での質疑応答等児童の活発な活動が展開された。職業への興味関心が高まった。児童の様子を参観した保護者の反応も良かった。



◎ 保護者の反応

- ①学級懇談後に記入してもらったものを、学級に掲示→



②学級通信へ寄せられたもの↓（一部）

たはふの人の前では、おのづから大きな声で発表していました。
いろいろなことを調べるのに二年ほど、このたびで足るのよ。
すばらしいと感心しました。すばらしいことにあつた。

みんな大きな声で「わーっ」発表している。E君は
気づいたことがよくわかりました。みんなの成長を
感じました。

みんな大きな声で「はきはきと発表できていた」と
思いました。質問も積極的にしている子が
いるので、活気があってよかったです。

とても大きな声で発表まで行って感心しました。
みなさんの発表で知らない事を知り事もできました。
聞いていた時の姿勢も少しづつ良くなりました。

たはんの人の前で堂々と発表できていたのこ
すがいな〜と思いました。自信につながりますね!!

とても上手に発表ができていたので、すごく練習をしたんだろうなと思っていたら、学級秘話で1回しかリハーサルをしてないということだったので、とても感心しました。今後の成長をますます、楽しみにしてまう。

どのクラスの3児達も天小のお母さん、あやさんを前に大きな
声でしっかり発表をできていたと思います。積極的に手を挙がる子も多
くて感心しました。質問の中には、3児目線というか 3児っぽいものもあり
はばえなく感じました。みなさんお疲れ様でした！

1人1人探険先の事をよく調べていて真剣さが伝わり
ました。質問する方もよく聞いていて的確な質問を
していたのですばらしいなあと思いました。

とても緊張したと思いますが、みんな大きな声でほきはきと発表できていてすごいなあと思いました。
質問の内容もとてもよくて、そうなんじゃ〜! と思いながら聞いていました。
すばらしい懇話会でした。

6 イオン日向店でお買い物体験をしよう。

- 秋の遠足でイオン日向店へ行き、500円で自分のおやつを購入する。

◎ 児童の反応

- どのおやつを買おうかな。
- 500円で足りるかな。
- レジでお金を払うの、ドキドキするな。



7 おもちゃまつりの準備をしよう。⑩

- おもちゃまつりの計画を立てよう。

◎ 児童の反応

- ・手作りのおもちゃをつくりたいな。
- ・1年生の時、楽しかったな。

- おもちゃづくりを行う。

◎ 児童の反応

- ・じょうずにつくりたいな。
- ・1年生が喜んでくれるといいな。
- ・どんなことに気をつければいいかな。
- ・おもちゃづくりに必要なものは何かな。

- おもちゃまつりを行う。

◇1年生とのおもちゃ祭り<生活科>

1年1組 → 2年1組へ

1年2組 → 2年2組へ

1年3組 → 2年3組へ

1年4組 → 2年4組へ

<内容>

- ・おもちゃ祭り開会式→祭り

◎ 児童の反応

- 各クラス6グループで編成し、それぞれ手作りのおもちゃを製作させた。その際、1年生がお客さんであることを意識させ、楽しいだけでなく、安全性や使いやすさなども考えながら製作させるようにした。



- 1年生がお客さんになることを伝え、どのようなおもちゃ屋を開きたいか話し合わせた。

	・1年生が楽しんでくれてうれしいな。 ・自分の作ったおもちゃで遊んでくれてうれしいな。 ・一生懸命おもちゃを作ってよかったな。 ・お店の人もお客さんが喜んでくれるとうれしいだろうな。 ・はたらくって楽しいね。	○ おもちゃ祭りの始めに、体育館で開会式を行い、おもちゃ祭りへの意識を高めるようにした。活動中は、児童の主体的な活動が見られ、1年生への対応もよくできていた。
ま と め る ・ 伝 え る	   8 活動を振り返る。② ○ 町探検で発見したこと ○ お店見学で学んだこと ○ おもちゃ祭りで学んだこと ◎ 児童の反応 ・お店には、いろいろなものがあったり、いろいろな仕事をする人がいたね。 ・おもちゃ祭りをやってみて、お店で働く人の気持ちが分かったよ。  	

5 成果と課題

(ア) 自己評価より(※ 4段階で「4」がよい評価)

評価項目	自己評価
人間関係形成・社会的能力	3. 4
自己理解・自己管理能力	3. 6
課題対応能力	3. 8
キャリアプランニング能力	3. 7

児童の自己評価を見ると、「課題対応能力」には高い評価をつけている児童が多い。おもちゃまつりで、1年生に喜んでもらうにはどうしたらよいかと一生懸命試行錯誤している姿が見られた。一方「人間関係形成・社会的能力」が低くなっているが、町探検で仕事に興味はもったものの、自分の生活におきかえて、手伝いや係活動等主体的に動こうとするまでにはもう一歩だったようだ。

- 参観日で、町探検の報告会を2年生全員で実施したが、保護者の方の前で見学したことを大きな声で発表したことが児童の自信につながった。同時に、本校のキャリア教育について保護者への啓発にもつながった。
- 働く喜びを目指しながら、読み声カードの中に「お手伝い」の項目を入れたことで、家庭と連携しながら手伝いを意識させることができた。
- 町探検での見学先で、一人一問と質問を精選したことで、見学の時間を十分確保し、時間的な余裕にもつながった。
- おもちゃまつり等、児童の生活に活かしづらい内容だった。
- 見学先によっては、何度も連絡をとらなければいけないところがあり、早めの連絡調整と根気が必要だった。